

2月の日程 23 春闘 交渉開始

高まる賃上げ機運 満額回答を目指して

J-WING 日本航空ユニオン宣伝ニュース
 No 235(14-05)
 2023年1月30日

Tel: 03-5756-8690 URL <http://www.jlu.co.jp> e-mail honbu@jlu.co.jp

日付	2月の取り組み	日付	2月の取り組み
1	フェニックスピラ7:30~8:30 14-03 中央委員会	15	
2		16	
3	大田区労協「23 春闘講座」18:30~ 蒲田 PIO+Zoom	17	中央執行委員会
4	航空連「航空政策セミナー」 13:00~ (Zoom)	18	
5		19	
6		20	JU 宣伝ピラ7:00~8:30 (予定)
7	中央執行委員会	21	中央執行委員会
8		22	
9		23	
10		24	航空連「春闘学習集会」18:00~ Zoom
11		25	
12		26	
13	WING 朝ピラ7:00~8:30 (予定)	27	
14	中央執行委員会	28	

スト権投票 2 / 20 まで
 取り組みはお早めに

スト権投票 2 / 20 まで

2023 年は「回復」と「復活」の一年 大幅ベアと一時金でコロナ禍前の水準に

2月1日の中央委員会で要求案が可決されれば、要求書を提出し、いよいよ23春闘が始まります。歴史的な物価上昇に賃上げが追い付かなければ、実質賃金は減少します。今、例年に増して賃上げに注目が集まっています。

ベースアップは 4.5%

ついに消費者物価の上昇率は4%に。コロナで3年間見送られ続けてきたベアですが、航空で働く人財確保のために積極的な姿勢を見せるべき。

夏の一時金は 3ヵ月+10万円

コロナ禍の年収ダウンに耐え、頑張ってきた社員に対し、23年度の目標がどうこう言う前に、これまで減らした一時金を補填する気持ちを見せてほしい。

航空連 23春闘学習集会

2/24(金) 18:00~19:30 ZOOM開催

「コロナ禍の航空界の労働組合

～労働組合の役割を考える」(仮)

講師 首藤 若菜さん【立教大学経済学部教授】

お申し込み、お問い合わせは組合本部まで

23春闘 継続課題と新しい要求

始業前に行っているアルコール検査の時間は？

今のアルコール検査が導入されてから、「アルコール検査も着替えも労働時間」という主張を続けてきました。始業時間と同時にブリーフィングが始まる職場では、「本検査は業務時間にやればいい」と言われても現実味がありません。春闘でも手当か時短での対応を求めます。

シニアの部分就労 確認主任者手当も時間按分で減額？

定年後再雇用で多くの職場で部分就労が選べるようになってきているものの、100%しか選べない職場もあります。また、資格を持って活躍するシニアの整備士に対する資格手当が、部分就労だと時間按分で減額されます。資格の性質上、減額していいものとは思えません。

係長手当を新設すること

JALIからの出向者も現場の係長としてJALECに貢献しています。JALEC社員には月2万円の役職手当が支給されますがJALIには制度がないので、他の役職に付いていない1等級の人と同じ扱いです。管理職に近い責任、業務量を考慮した手当が必要です。

兼務教官の待遇改善を行うこと

兼務教官は後進を育てるうえで重要な役職です。人に教えるだけの知識を蓄え、常に更新していく必要があり、自分の時間を使って相当勉強していることでしょう。手当の新設も検討してほしいし、訓練でシフト手当が無くなる期間の補償なども考えるべきです。